

地域にはばたく市民パワー！

ところざわ倶楽部「広場」

所沢市民大学修了者の会 広報紙

2014 年 10 月号（第 76 号）

発行責任者 薄井 文子



荒幡小学校「運動会」
撮影：長岡 慶一

ところざわ倶楽部第 7 期事業を振り返る

事業部 田村 健一郎

1. 講演会、文芸講座、文化祭は、多くの参加者から高評価を得ましたが、来期への提言を示します。
 - (1) 事業部の運営活動は、今期は多すぎる行事の為か、準備不足感のある見切り発車が見られた。来期は事業部会での打ち合わせを充実させ、以下を重点施策として実行する。
 - ①ところざわ倶楽部として何をするべきか、会員は何を望んでいるのか把握する。
 - ②目的を明確にした行事に絞り、早い段階でテーマ・講師を決め、事前の準備を確実にする。
 - (2) 文芸講座は、広場 6 月号の「今後の講座、講演会へのアンケート結果」を参考に企画する。
・司馬遼太郎歴史観・「人間・高浜虚子」・俳句川柳の講座・夏目漱石・五木寛之・秋山真之・城山三郎・ドストエフスキー・所沢出身の著名人の講座・アララギ派と三ヶ島葎子・樋口一葉・宮沢賢治・石川啄木・与謝野晶子
 - (3) 文化祭は、継続事業として、文化祭実行委員会を早期に組織化し活動をスタートさせて、今期の「悪かった点・改善点」を確実にフォローする。
2. 個人的に次の成果を実感したことを付記します。
 - (1) 講演会「PPK84 ってご存知？」：認知症の予防目的で“みんなで学ぼう認知症サークル”に早速入会して、活動を開始した。
 - (2) 講演会「日本の東アジア外交の行方」：中国・韓国とは、近所の人・お隣さんになぞらえて付き合う事が日本にとって重要であることを学んだ。
 - (3) 文芸講座「人間・正岡子規」：講座と並行して司馬遼太郎“坂の上の雲”を再読し、NHK ドラマ DVD を再鑑賞した。
 - (4) 「文化祭」：18 人の仲間と共に期間限定の活動であったが、コーラス出演で参加できた。

ところざわ倶楽部懇親会開催

事業部長 杉浦 正紀

いよいよ秋本番、読書の秋、スポーツの秋、味覚の秋、こうした中、今年度最後のイベント「ところざわ倶楽部懇親会」のご案内を申し上げます。

今回は、とことこバンドの皆さんのご協力によりバンド演奏(ハワイアン、懐メロ)を楽しみながら、倶楽部会員相互の交流を図り、今年度の活動を振り返りたいと思います。

場所は古民家「コロット」を借り切ったの楽しい懇親会に致したく倶楽部会員皆様の積極的ご参加をお待ち申し上げます。



1. 日時：平成 26 年 10 月 30 日（木）
午前 11 時～午後 2 時
 2. 場所：「コロット」（山口 2040）
TEL：04－2930－4202
 3. 懇親会：バンド演奏（11 時～12 時）
：昼食を取りながらの交流会
（午後 2 時まで）
お弁当については準備いたします。
 4. 参加費：800 円（予定）
 5. その他：飲み物やおつまみ等については各自ご準備下さい。尚、「コロット」でもビール、酎ハイは販売しております。
- ・参加申し込み要領：各サークル単位でまとめて申し込んで下さい。
- ・申込み締切り：10 月 23 日（木）まで
- ・申込先：事業部 杉浦宛 電話 04－2949－5560

平成 26 年 9 月 理事会報告

総務部長 森下 尚洋

9 月理事会は 8 日（月）に開催された。

・次回、新旧理事出席の要請

1 会長挨拶

・7 期も残りわずかとなった。事業の円滑遂行を

2 総務部案件

（1）サークル理事交代について

交替：歴史散策→当麻実、葵→曾部康子、地域の自然→小野律太、ドラカン→佐藤滋、傍聴席→石堂智士、（他サークル未定）

（2）総会でのサークル活動報告（候補 3 サークル）

所沢の自然と農業、学ぼう認知症、アジア研究会

（3）総会に向けての準備

体制・案内はがき・会計処理、総会資料・総会後の対応

（4）21 期生に対する倶楽部紹介

- ・9 月 25 日（木）11：00 集合、各サークル協力し展示ブースを設置
- ・サークル毎にパネル半分を使用し、掲示、12 時～紹介

（5）会則、細則、運用規定の改正案について説明、いずれも改正案どおり承認

- ・2 条目的等を協議～改正案通り
- ・細則第 4 条構成会員について協議～原則として

会員で構成する。

3 事業部案件

（1）パソコン講座を 4 日スタートし、11 日、18 日の 3 回予定

（2）交流会（とことこバンド演奏と昼食懇談会）、内容詰める

4 広報部案件

（1）広報体制について

- ・広報体制の構築について広報部の説明と理事による意見交換
- ・期が変わる 12 月から新体制にしたい
- ・広報委員に招集を呼びかけることとする

（2）「広場」9 月号内容紹介

（3）「広場」10 月号企画について説明



藤田 博司先生ご逝去

ところざわ倶楽部特別会員で、所沢市民大学講師としてお教えいただいた藤田博司先生が 10 月 5 日急性心臓死で死去されました。心よりご冥福をお祈り致します。

ところざわ倶楽部パソコン講座開講

事業部長 杉浦 正紀

ところざわ倶楽部初めてのパソコン講座。



今回はテストケースという事で「ワードでチラシ作り」というテーマの下9月4日、11日、18日と3回に分けて、講師に倶楽部会

員の若山昭さんを迎えて行われました。

第1回目(参加者16人)は講師がプロジェクターを使用しての説明。まず、「習うより慣れよ」との話があり、自分でいろいろやってみることが肝心との事でした。具体的には「カットペ」(Cut&Paste)切り取り→貼り付けの作業を中心に図形の挿入、画像の挿入、枠の作り方等についての話を聞く。

第2回目(参加者14人)は自宅で作成したチラシにつき、不明な点、疑問な点を講師に質問し解答をもらう問答形式で講義を進める。ペイントのやりかた、

ワードアートギャラリーの使い方等細かい内容について指導を受ける。

第3回目(参加者13人)も第2回目と同様、講師に疑問点、問題点を投げかけ解答をもらう。

今回は、3回に分けての講座で「ワードでチラシ作り」というテーマで参加者もある程度「ワード」「エクセル」をこなせる人を対象者として実施し一応の成果を得る事が出来ましたが、若干の問題点も残りました。

- ①各自の使用しているパソコンのバージョンがそれぞれ違う為(セブン、XP、エイト等)ワードについても細かい点で使用方法が違う。
- ②講座の内容を吟味する必要がある。(普遍性を持たせるか、今回のようにテーマを絞り込むか)
- ③倶楽部会員のニーズは何なのかを把握する必要がある。

これらの事を踏まえて来期以降のパソコン講座を実施していきたいと考えております。

サークル活動報告

地域デビュー第一弾「民話講座」 《民話の会》

仲山 富夫

民話の会は新所沢公民館主催の平成26年度新規講座「フレッシュカレッジしんとこ」事業に参加する機会を得ました。その新規講座プログラムは7講座(歴史・介護・文学・民話の各講座他)で、5月～10月



までの11回開催(各2時間)、シニアの皆様80名参加の楽しい講座です。私達民話の会は、民話講座を受け持つことになりました。

民話の会は説話(昔話、伝説、世間話、おとぎ話等)を学び、長生会(老人会)や幼稚園などで「お話し会」を開催することを目標の一つとしています。今回の機会は、地域デビューの第一弾となりました。9月25日(木)テーマは「ところざわの民話とわらべうた」です。

第一部は「福猫塚」「弘法の三つ井戸」「クイズ&みんなで体操」他。私達は、緊張しながらの語りでしたが、真剣に画面(Pポイント)を見ながら、聞いてくださった学級生の皆様との楽しい時間を持つことが出来ました。

第一部は「福猫塚」「弘法の三つ井戸」「クイズ&みんなで体操」他。

第二部は、民話語り部・鈴木征子さんによる「鼠薬師」

「あっちいちいの新光寺」のお話しに、皆さんうなずきながら聞き入っていました。

第三部は佐藤美津子さんの指導のもとに、なつかしいわらべうた(ずいずいずっころばし、花いちもんめ、通りゃんせ、あ



んたがたどこさ、故郷)を合唱し終了しました。皆さん、幼き頃に

歌声や笑顔に接することが出来ました。今回は約70名の学級生の皆さんでした。その内、所沢生まれの所沢育ちの方は4名ほど、他の方は私同様、縁合って所沢にお住まいの皆さんでした。関係者の皆様ご苦勞様でした。次回は10月9日、「民話由来地めぐり」です。楽しみましょう。

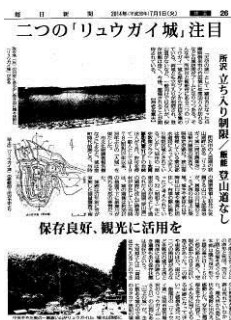
追記、私たちのサークルで活動してみませんか。ご加入をお待ちしております。

サークル活動報告

《毎日新聞に掲載される》「根古屋城跡」見学記録

《歴史散策クラブ》

嵐田 良彦



二つの「リュウガイ城」注目
保存良好、観光に活用を
5月30日に行われた文化祭で、歴史散策クラブが発表した「根古屋城跡」見学記録を、毎日新聞が7月1日付け記事として取り上げた。ところざわ倶楽部の行事並びにサークル活動を三大新聞一朝日、読売、毎日新聞が記事として掲載したのは初めてと言える。

記事は、「古城訪問がブームとなりつつある。そんな中、所沢市と飯能市にある「リュウガイ」城も歴史ファンから注目を集めている。両城とも立ち入りが制限され、登山道がないなど、一般向けではないが、保存状態は良く、今後整備されることが期待されている。」と書き出している。

私たちの活動は7年目を迎えているが、“所沢ってどんどこ！”“よいところはどんどん発信していこう！”が活動のきっかけであった。上述からも今回の記事はまさに私たちの活動の主旨に沿ったものであると考え、皆さんにお知らせいたします。

記事の一部をそのまま転記すると～所沢市の



人造湖の狭山湖畔にある「リュウガイ城」（同市勝楽寺）は根古屋城の別名で県指定史跡だ。狭山湖は管理している東京都水道局によって

立ち入りが制限区域とされている。しかし、同市の「歴史散策クラブ」＝大河原功代表（71）＝の会員18人が3月、許可を得て一般人として1978年（昭和53年）以来、36年ぶりの「入城」を果たした。（略）大河原さんは「普段は立ち入ることのできない規制地が奏功し城跡は荒れていなかった。雑木林から急に起伏ある城跡に出会え、感動した。安全と環境保全を十分に図り、広くみんなに見てもらえる史跡になってほしい」と感想を述べた。～

以上が文化祭で発表した内容に沿った記事であるが、当サークルのみならず、ところざわ倶楽部並びに各サークル活動にとってもモチベーションを大変高めてくれた記事と考える。

サークル活動報告

シニア世代の社会参加活動の道を探る

《所沢シニア世代地域デビュー支援の会》

田口 元也

これまで、出前講座（所沢市生涯学習まちづくり）を中心とした学習活動をすすめてきました。1回目は『市民が互いに支え合う「地域ネットワーク」を考えよう』（コミュニティ推進課）、2回目は『高齢者の社会活動が可能となる環境の整備をはかるために！』（高齢者支援課）、3回目は『子どもは社会全体で育む』という視点で、みんなで支える環境整備を考えよう！（こども支援課）、そして次回は『市民参加による“みどり”を支えるサポート体制を探ろう！』（みどり自然課）を予定しております。

学習会後のアンケートには、“この会がやろうとしている主旨がまったくみえない”と厳しい意見をいただくこともあれば、“この会の活動を応援しています”とやさしい声をいただくこともあります。

たしかに、この出前講座のラインナップを見ると不思議に思われるかもしれません。「ところざ

わ倶楽部」に加入されておられるみなさんの活躍ぶりは、ブログでもみられるように、いきいきライフが目につきます。それは、ご自分がやってみたいことが明確であり、きっと仲間づくりも市民大学や高齢者大学でスムーズにみつけられたからだと思います。

しかし、高齢者の占める割合が高まっていくなかで、まだ定年退職者や社会参加のきっかけを作れないシニア世代の方は多々おられます。

出前講座の学習の目的は、所沢市の現状と行政が考えている政策と課題を知り、シニア世代に市民力としてなにを期待し、どのように活用しようとしているか、そこを探るなかで社会参加活動の道が拓けるだろうと思っています。



出前講座（子育て支援の学習会）

こんな事あんな事⑪

第二の人生

《傍聴席》
石堂 智士

早いもので、退職して7年が経過しました。仕事や住宅ローンがなくなり、子育てから解放されて、さて何をすればと思いました。退職後、再就職支援会社に4年半も通いました。第二の人生の新たな目標を探し、

就職したため諦めた自然科学の学習に打ち込むことにしたのです。すでに一年が経ちました。図書館に毎日行き、自然科学の一般書を次から次に読みました。幸運にも、「ガリレオの指」や「素数の音楽」や「ビッグバン(宇宙創世)」など素晴らしい本に出会いました。高校や大学の頃、不思議だった宇宙誕生や量子力学や生命誕生などの解説が面白くて夢中で読みました。ただ読んだだけでは知識が身につかないので、本をまる写しするぐらいメモをとりました。自分の学習がどこまで進んだかを確かめるため、再就職支援会社に行った時に、

自分が発見したことを、話す事にしました。最初は、私たちが生きた20世紀について、自然科学の大発見を説明しました。面白いと言われたので調子に乗って、次は、不思議だった5大問題について、宇宙の誕生、太陽系の誕生、地球の誕生と進化、生物の誕生、ヒトの進化を詳細に説明しました。自分でも満足して、再就職支援会社を卒業しました。

この1年間、学習の友が一人見つかり、毎月サイエンス・カフェを開催しています。お互いに内容を説明し、質疑応答して、自然科学の学習を楽しんでいます。また、市民大学と一緒に学んだ人たちとも毎月昼食会を行い、楽しい一日を過ごします。傍聴席にも参加し、その縁で財政学習も行い、少しは所沢市政にも詳しくなりました。毎週2日稲荷山公園プールで泳ぎ、健康診断は100点満点です。今私は、第二の人生に満足しておりますが、皆さんはいかがですか。(H26/9/19)

一寸庵閑話 まとまり つながり ひろがり

▼この夏は猛暑でした。おかげで暑気払いも忙しかったですね。『近くで聞いてもトークショウとはこれいかに? 遠くで聞いても誓いの言葉というがごとし』とトークショウを何回かやる羽目になりました。

▼私は小学校からずっと都心で育ったシティボーイ。その小学校のクラス会、今回は10年ぶりに一泊二日で横川温泉へ。上野からマイクロバスが発車すると『キョウコちゃん』『ナオミちゃん』『ケンちゃん』『ミっちゃん』『アっちゃん』等々、童心に帰って、ちゃんづけで賑やかです。雄大な竜神大橋のバンジージャンプを見学。高血圧、高所恐怖症のお年寄り組は挑戦せず。飛び賃1回1万4000円也。(〜〜)旅館近くで芝のグランドゴルフをやり、珍プレーに大騒ぎ。ひと汗かいて旅館到着、温泉へ。夕食・宴会は3時間半。トークショウも披露、深夜まで語らいが(#^.^#)

▼組織が継続するには、3つの要素が必要です。まとまり、つながり、ひろがり。すなわち求心力、ネットワーク力、展開力です。ところざわ倶楽部も次期にバトンタッチする時期になりました。

『何を』『どうやるか』『何のために』が問われています。9月13日のOB会の公開講演会に、ところざわ倶楽部から20名ほどが出席しました。はじめての3団体のコラボに一定の成果が上がったのです。▼『為せば成る 為さねば成らぬ何事も 成らぬは人の為さぬなりけり』これは米沢藩を改革した上杉鷹山の言葉です。内村鑑三は英語で『代表的日本人』を著し、5人の日本人のうちに上杉鷹山が入っており、ケネディもこれを読み、リーダーとしての上杉を尊敬していたそうです。『為せば成る 為さねば成らぬ何事も ナセルはエジプト大統領』おあとがよろしいようで・・・(#^.^#)

(ケン・シェークスピア)

【市民大学は今】

21期グループワーク発表会開催企画委員
二上 拓夫

まさに今！10月となり二年次の集大成であるグループワーク発表会を9日、16日に開催します。

受講生がグループ学習の成果を発表するわけですが、プロジェクターで映し出す資料作りで、今が一番忙しくキュウキュウとしているところです。



●発表会会場：中央公民館

第一日目 10月9日(木)

午後1時30分～4時30分

1. 美術 — 印象派革命と時代背景・浮世絵の影響 —
2. 所沢の歴史 — 旧町を歩いて学ぶ所沢の歴史 —

3. 食と農業の将来 — 消費者から見た食の安全・安心 —

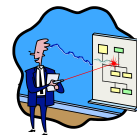
4. 地域の自然

— 狭山丘陵 緑の保全 —

第二日目 10月16日(木)

午後1時30分～4時

1. 音楽 — ブ람スの生涯
2. 所沢の元気なまちづくり — まちの再生に三つの提言 —
3. 福祉 — 「高齢者福祉」の問題点と提言 — 介護保険制度は高齢期の生活を支えることができるか



以上7テーマで発表致します。グループによっては8月夏休みを返上し目いっぱい学習センターへ出向き学習を高めたところもある様です。

ところざわ倶楽部の皆さん、是非観に来てください。

**22期「自由企画」で、親睦が深まる！**企画委員
田口 元也

市民大学に入学して、まず、はじめに盛り上がるのはグループ単位で活動する「自由企画」です。このグループ活動が上手くいくかどうかで1年次、2年次の市民大学生活が有意義なものになるか決まります。それでは、各グループがどんな「自由企画」に取り組んだか、そのレポートをご紹介します。

・1Gは「府中の郷土の森公園」の散策と、「サントリー武蔵野工場」見学。生ビールの試飲時間は20分、ジョッキを高くあげて乾杯。ぐっと親近感を引きよせました。



・2Gは「新宿末広亭」見学で古典芸能を堪能。落語の笑いがいちばん。

・3Gは「狭山市立博物館」見学と「稻荷山公園」の散策。昼食後のミーティングで有意義な時間を過ごしました。

・4G「所沢の旧町街」散策。所沢在住30～40年、「明治天皇行在所跡」や神社仏閣・史跡にはじめて触れることができ感動しました。

・5Gは「能面美術館」見学。古民家の凛とした雰囲気、わが郷土の愛着を育みました。

・6Gは「江戸東京博物館」見学。江戸東京の歴史と文化を学び、昼食の「ちゃんこ料理」でいっそう盛り上がりました。

・7Gは「国立博物館」見学。7年間宇宙をさまよった奇跡的に生還した「はやぶさ」が持ち帰った微粒子を顕微鏡で見ることができ感激しました。

・8Gは「江戸東京たてもの園」(花小金井公園)見学。かやぶき屋根の農家での桜茶が美味しく、昼寝をしたい気分でした。



サークル活動計画	興味のある活動に参加してみませんか？
アジア研究会(杉浦正紀 2949-5560) 10月22日(水) 定例会 13:30～16:30 中央公民館 「蘇州庭園」(DVD解説) 講師:陳健新さん 11月の予定は後報にて連絡予定	葵の会(池田新八郎 2940-0711) 10月9日(木) 13:30～16:00 中央公民館 古典講座「井原西鶴傑作選」第3回 テーマ:「鼠の文づかひ」講師:小川達雄先生 ※第5回「秩父札所めぐり」詳細は後程連絡
公園を楽しむ会(渡部正俊 2921-3014) 10月23日(木) 「葛西臨海公園」を歩こう。水族館、 鳥類園、公園の散策。所沢駅午前9時集合 11月27日(木) 平林寺散策	楽悠クラブ(甲田和巳 事前連絡は不要) 10月15日(水) 歌劇「真珠採り」DVD鑑賞(129min) 11月11日(火) パヴァロッティ特集Ⅲ 歌劇「リゴレット」DVD 鑑賞(118min) いずれも、(場)中央公民館#8・9 (時)13:15～16:30
地域の自然を考える会(広沢正己 2939-9181) 10月11日(土) 梶谷八幡湿地 脱穀 8:00～ 10月28日(火) トトロ12号地管理作業 10:00～12:00 11月2日(日) 早稲田 常緑樹伐採 9:30～13:00 11月22日(土) 早稲田 自然薯掘り 9:30～14:00	地域の自然(加藤司則 2998-3922) 10月11日(土) 10:00～12:30 早稲田大学B地区 お話とサツマイモ収穫イベント 10月25日(土) 9:00～12:30 緑の森博物館 樹種の学習、毎木調査
地球環境に学ぶ(塚本二郎 2942-3117) 10月20日(月) 定例会9:00～11:00 新所沢東公民館 ・バスによるエコ見学会を実施しての話し合い他 ※今回のみ月曜日開催になりますのでご注意ください 11月18日(火) 定例会9:00～11:00 新所沢東公民館	地域の祭り研究会(加藤敏恭 2923-5263) 10月9日(木) 幹事会 新所沢公民館 11月15日(土) 小鹿野歌舞伎見学予定(参加者募集中) 11月予定の半田歌舞伎(群馬県)は事情により中止となりました。
野老澤の歴史をたのしむ会(小倉洋一 2949-4695) 10月16日(木) 富士塚巡り 千駄ヶ谷富士、目黒富士。 集合 所沢駅3番ホーム池袋寄り 8時30分 11月3日(月) 毛呂山流鏑馬神事見学 集合 飯能駅西武秩父方面行ホーム 12時10分	所沢の自然と農業(清水仁一 2944-8835) 10月9日(木) 定例会 10:00～ 新所沢公民館 10月21日～23日 長野県りんご収穫ボランティア &志賀高原方面紅葉狩り 11月中旬 市民大学ファーム「秋の収穫祭」
懐かしの映画・鑑賞会(二上拓夫 080-1250-6151) 10月14日(火) 10:00～12:30 西新井町公民館 「邦画 秋刀魚の味」(62年)笠智衆・岩下志摩・佐田啓二 10月28日(火) 10:00～12:30 西新井町公民館 「鞍馬天狗 鞍馬の火祭り」(51年)嵐寛寿郎・美空ひばり	ドラマティック・カンパニー(小坂英子 2995-1495) 10月4日(土)、18日(土) 10:00～12:00 11月1日(土)、15日(土) 10:00～12:00 『ヘンリー六世』を読み進めます。 会場:新所沢東公民館(11月1日は新所沢公民館) ※シェイクスピアを楽しく深く学べます。見学歓迎です。
北欧の会(樋口俊夫 090-6483-7993) 第52回例会 10月21日(火) 先端技術館見学とランチ会食 集合時間 先端技術館前9時50分 第53回例会 11月22日(土) 13時20分～ 場所 新所沢東公民館	傍聴席(高垣輝雄 2926-7164) 10月20日(月) 定例会、14時～ 新所沢東公民館 今月は所沢市議会“会派みんなの党”と“会派共生”に お願いして出前講座を開きます。詳細は倶楽部のHP、傍 聴席の定例会予定をご覧ください。
歴史散策クラブ(大河原功 2943-2004) 11月7日(金) 鎌倉歴史めぐり「日蓮上人の足跡を歩く」 集合時間・場所 8:10 所沢駅2階改札内集合 11月15日(土) 全体会議 集合時間・場所 9:30 新所沢東公民館	民話の会(仲山富夫 090-3902-0283) 10月9日(木)「フレッシュカレッジしんとこ」事業参加 内容:民話由来地めぐり 集合:9時 中央公民館 11月15日(土) 沼田曜一作「昔ばなしの会」聴会 10時30分～ 航空記念公園「彩翔亭」
食を通して所沢を知る会(鷹田良彦 090-5550-8015) 10月25日(土) 市民フェスティバル見学 11月04日(火) 武蔵野うどん作り料理講習会 12月02日(火) 今年度活動の反省会&忘年会	歴史を楽しむ野老会(居田治 2903-8400) 10月31日(金) ところ会の総会・三上博史氏講演会 11月21日(金) 石神井城と三宝寺池を巡る(予定) 12月12日(金) 本郷・東京大学(文京区)周辺を巡る(計画中)
みんなで学ぼう認知症(本多義博 090-3144-1438) 10月27日(月) 13:30～ 生涯学習推進センター101教室 栄養士による「認知症予防に役立つ食生活講座」 11月17日(月) 13:30～ 生涯学習推進センター101教室 ※第4月曜日が祝日の為、第3月曜日に開催 10月講座の続き	所沢ニア世代地域デビュー支援の会(田口元也 090-9820-5668) 10月14日(火) 13:30～定例会 生涯学習推進センター 10月21日(火) 10:00～12:00 学習会「出前講座」市民 参加による“みどり”を支えるサポート体制を探ろう! (講師:みどり自然課) 生涯学習推進センター。



【私の健康法】

母への感謝

田淵 喜代子

私の住んでいる山口岩崎地区は、東西南北どこに行くにも坂道を登らないと行けません。たとえば西所沢駅までは、自転車で岩崎の坂を登ります。一気に登れるか、途中で降りるか、今日の体調のバロメーターになります。また自転車は30年続けているテニスのトレーニングでもあります。しかし、今まで病氣らしい病氣をしないで花の七十路をむかえるのは、母が丈夫に産んでくれたからだに感謝しています。一度、満月を見ていて溝に落ちて足を骨折しましたが、友人は『イケメンに見とれていたからでしょう?』などと云います。そうだったかも知れません。母には『人様より一歩下がって物事を見なさい。思いやりの気持ちも大切に』とよく云われました。これも私の健康に良い影響があるのかなと思います。

▼私の通ったのは所沢中学校ですが、学生の頃の部活は「排球部」でした。怖いコーチにコートのを両手を後ろで組んでの『うさぎ跳び』と『腕立て伏せ』を炎天下でもやらされました。皆さまから「フットワークがいいね」と言われますが、うさぎ跳びで鍛えた基礎体力があるからかも知れません。現在は体力の維持が難しいのですが、マシン利用で筋肉増強を図っています。今、スポーツが出来る幸せを痛感しています。▼元気の源で欠かせないのは、楽しい仲間との飲食です。会話が盛り上がれば『少々』飲めます。



(相手次第ですが・・・) もちろん熱鬧がよろしゅうございます。中秋の名月のもと熱鬧を傾け手製のきんぴらごぼうや蒟蒻煮をつまみながら、セーヌ河の船上でワインを飲んだ事や万里の長城を歩いた事など思い浮かべる至福の時……。いつお月さまへ帰ろうかななどと思うのでございます。

《編集後記》

▼「編集者は黒子たれ」、私の編集者生活のモットーである。「市民大學通信」「ところざわ倶楽部広場」の編集を手がけて7年が過ぎようとしている。編集者は出過ぎてはいけない、執筆者、著者があってこそと、肝に銘じつつ毎号編集に当たってきました。「こんな作りでいいのかな」と思案し、試行錯誤しながら日々が過ぎていった。

▼「生涯一編集者」を貫き、退職後は編集を離れ、自由に生きていこうと思っていたが、7年もの長い間通信、広場、HPに関わることになってしまった。▼「そろそろ退き際だ」と思いつつやってこられたのは、やっぱりこの世界が好きなのかなとも思っている。考えてみれば多くの出会いがあった。生涯学習推進センターの細山俊男氏との出会いが編集をやる切っ掛けであるが、手ほどきいただいた平栗彰子さん、中村直子さん、初代会長の佐藤八郎氏、今でも敬愛するシティーボーイのケンちゃん

ちりぢりになりては出会ひ月の池
秋の蚊の産毛にとまる軽やかな
かなかなは帰宅の合図秩父の子
はらからと分け合ふたこと秋刀魚焼く
愁灯や医師の薬を小分けして
活弁の声に酔ひたり秋の宵
遠き日や異土の月待つ石畳
大皿に盛りて出さるる衣被
膝の児におとぎ噺の月見かな

鈴木 征子
佐藤 八郎
白神 恵子
高梨 千代
高橋 三加子
高光 泉
中嶋 弘子
中村 直子
橋本 佑子

初秋やお浚ひ会の緋の襦袢
半ば程たぐり上げらる秋簾
岩風呂に塩辛とんぼ飛び交へり
朝顔の蔓を掠めり収集車
秋蟬の地鳴きの幹に雨露流る
かなかなに包まる宿の露天風呂
じやうずねと言はれいそいそ林檎むく
月明や鍵の重たき石の宿
椋鳥の騒ぎて一樹ふくらませ

平栗 彰子
荒幡 千鶴子
飯泉 陽子
井出 昇
海老澤 愛之助
粕谷のぼる
河瀬 俊彦
小林 貞夫
小林 典子



むさし野俳句会（二十六年九月）作品抄



(島川謙二氏 5P)、通信の原型を共に作った加曾利厚雄氏、岡田俊吾氏（現HP担当）、葵の会の中泰氏、広場で頑張ってくれた高橋糾彦氏、それぞれ素晴らしい出会いがあり、良き仲間がいたからこそやってこられたと思っています。▼編集をやってると役得もある。今年講演をお願いしたロイヤル病院の大久保院長や「正岡子規講座」の栗田博之氏等とも親しく出来、お褒めの言葉を頂くとまた頑張ろうとの勇氣も湧いてきました。▼今期で広報部長はとりあえず退かせていただきます。広報は裏方で、細かい作業がいろいろありますが、今後は側面的に協力させていただきます。皆様の、今までのご協力深く感謝申し上げます。▼倶楽部は今転機を迎えています。さらに新しい生涯教育、地域貢献の場として飛躍して頂きたいと思います。広場、HPがいつまでも皆さんに愛されることを念願しています。(記 池田)